

中高合同薬物乱用防止教室

—薬の使用方法と飲酒ついて学ぶ—

10月19日(水)、五木中学校学校薬剤師の寺尾雄大先生を講師にお招きして、中高合同での薬物乱用防止教室を開催しました。今回は「薬の適正使用」「飲酒」について学びました。「薬の適正使用」では、薬の種類には内服や外用などがあり、内服薬の形状は薬の効果が最大限に発揮できるよう考えられて作られていること、指示された薬の飲む量や回数を守らないと副作用などが出る危険性が高くなること、内服薬は服用する際の飲み物によって効果が左右されることがあるなどを教えていただきました。生徒達は普段の自分の薬の使い方を振り返りながら、正しい薬の使い方を学ぶことができたようでした。

また、「飲酒」については未成年者の体に対し、アルコールがどのような影響を与えるのかという話がありました。生徒達はアルコールの影響を知った上で、未成年者は飲酒をしないことや将来、飲酒する場合には飲み過ぎず、適量を心がけることを学びました。

◇生徒の感想

今回の薬物乱用防止教室では、薬の適切な使用やアルコールについて学ぶことができました。薬の適正使用については、薬を飲む時は水かぬるま湯じゃないといけないことがわかりました。また、友達から薬を受け取らないこと、自分に合わない薬の名前はちゃんと覚えておくことなど、これから注意していきたいと思いました。

アルコールについては、未成年で飲酒すると脳細胞が破壊されたり、アルコール依存になりやすいなど何もいいことがないこともわかりました。飲む時は成人してから、量を考えて飲みたいですね。アルコールハラスメントも問題となっているので、ちゃんと断りたいと思います。(3年女子)



五木分校ニュース

第185号
平成28年11月
編集発行
熊本県立人吉高等学校
五木分校

五木を愛でる (総合的な学習の時間) TSプラン

今回の「総合的な学習の時間」(10月20日(木)5・6限)では、地域理解の一環で「五木を愛でる」をテーマに、頭地資料室「やませみ」で五木村教育委員会から講師を招いて説明を受けました。約3,000年前の縄文時代後期の遺跡から出土した石器や土器が展示されており、黒曜石やチャートを加工した石鎌(矢じり)の精巧な作り、食生活を大きく変えた土器や漁網に付けた石錘(オモリ)など、五木に住み着いた古代人の知恵や生活の痕跡に触れ、その創造力に思わず感嘆の声が挙がりました。その後、学校に戻り、5月に植えた3種のサツマイモを全員で収穫し持ち帰りましたが、余った紫芋を有志がきんとん(きんとんムラサキ)にして試食したところ、想像以上の美味しさにこちらもより大きな歓声が挙がりました。



12月行事予定

- 1日(木) 月例会集
あいさつ運動(～2日)
- 2日(金) 長距離走大会及び修学旅行前検診
- 6日(火) 県下一斉テスト(1・2年)(～7日)
- 8日(木) 保護者特別面談
- 9日(金) 校内長距離走大会
門松づくり(TS)
- 13日(火) 1・2年修学旅行(～16日)
- 22日(木) 終業式
バイク通学希望者面談
- 26日(月) 冬期課外(～28日)
- 28日(水) 仕事納め



平成28年度 熊本県高等学校新人バドミントン競技大会報告

10月29日(土)に、昨年度は五木祭と日程が重なったために不参加だった県下高校新人戦の学校対抗戦に出場してきました。お互いに励ましの声をかけ、良い雰囲気の中で試合をすることができましたが、残念ながら一回戦敗退という結果でした。また、11月5日(土)・6日(日)に八代市総合体育館や八代東高校を会場に個人戦が行われました。ダブルス戦に男子3ペア、シングルス戦に男子6人が出場しました。初日は健闘しましたが、惜しくも全ペア1回戦敗退でした。二日目は、昨日の雪辱を晴らす気持ちで挑みましたが、勝利には届きませんでした。今年度最後の公式戦ということで、部員全員気持ちを投入して試合に臨むことができました。来年の総体でも良い結果を残すことができるよう、気持ちを切り替えて冬季練習に臨みます。



命を守るために 防消火避難訓練

11月9日(水)に、北分署から3名の方に来て頂き、中高合同の防消火避難訓練を実施しました。五木中学校保健室から出火したことを想定しての避難でしたが、高校生も中学生も落ち着いて迅速に避難することが出来ました。その後は、グラウンドで水消火器を使っの初期消火活動の訓練を行いました。最後に生徒会長の森下聖太君が生徒代表お礼の言葉を述べ、終了しました。北分署の方々、ありがとうございました。

